



# 松浪中だより



令和8年最終号

校長 作道 亜貴子

正門のソメイヨシノのつぼみがかなり膨らんできています。昨日(3月24日)桜を見たら、なんと!二輪ほど咲き始めていることに気づきました。美しい花を開かせるために、夏の暑いときから着々と準備を進めてきた桜の木が、満を持して花開いていきます。満開の時も、もうすぐですね。令和7年度、2025年度が終了します。この学校だよりも最終号となります。

## 立派な卒業式

先日、第64回卒業式が行われました。その何日か前から、校内の廊下を歩くと、下級生の皆さんから、先輩へのお祝いメッセージがあり、また、先輩から下級生の皆さんへ伝えたい事メッセージがあり、なんとも心温まる雰囲気になっていました。卒業式は、中学校3年間の課程を修了したことを証明するとともに、義務教育9年間の終了を意味しま



す。門出を祝う、その式に先立ち、3年生から「私たちはこの式を周りの皆さんへの感謝の気持ちを伝える式にしたい」という言葉がありました。言葉どおり、本当に素晴らしい式でした。立派な所作、心のこもった送辞、思い出を振り返りつつ感謝の言葉であふれた答辞の言葉、



大変心に響きました。そして、合唱。全員が心を一つに合わせ作りあげていて、感動しました。ステージ上で卒業証書を手渡すとき、「おめでとうございます」と声をかけるのですが、ほとんどの生徒が「ありがとうございます」と応じるのです。これにも大変感動しました。最後の退場時には、両サイドに座っていた卒業生二人がそろって花道を歩くのですが、その二人が、顔を合わせた瞬間、

笑顔で少し笑い合う様子があり、なんとも微笑ましくてとても素敵でした。141名の卒業生は立派に新しい世界に飛び立ちました。私からは、「何が正しいのか、何が大切なのかを考え続けること、より良い自分になるために努力すること、あきらめずに挑戦すること、そして、自分なりの美しい花を咲かせてほしい。皆さんは何にでもなれる、何でもできる、可能性は無限大です」という内容の話をしました。下級生の皆さんには、この素晴らしい松浪の伝統を引き継いでほしいと思います。

## 地域ふれあい講座

3月16日(月)に地域の方々を講師としてお招きして、地域ふれあい講座が行われました。あいにくの天候状態でグラウンドは使えず、教室等に変更になった講座もありました。フラダンス、ミュージックベル、手品、プログラミング等体験させていただきました。生徒はそれぞれ新鮮な気持ちで積極的に臨み、地域の方々との交流を深めることができ、充実した時間となりました。講師の方々、お忙しい中本当にありがとうございました。



## 浪中生の活躍 様々な場面で活躍する姿が見られました。

- サッカー部 体育協会総合体育大会  
3月20日(金)対萩園中 1-2敗退  
3月21日(土)対鶴が台中 6-0勝利



- 陸上部 第3回南関東陸上競技大会女子  
1500m10位○さん(山梨県甲府市)

- 吹奏楽部 第16回松浪中学校定期演奏会  
卒業した3年生も参加し、OB,OGの方々のお力もお借りし、盛大な発表会となりました。多くの保護者、地域の皆様にご覧いただきました。

## 一年間ありがとうございました

保護者、地域の皆様には、今年度ご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。生徒は学校で人と関わりながら、多くのことを学んでいます。大きな行事に全力で取り組んだり、日々の生活の中で様々な経験をしたりしています。怒られることもあれば、ほめられることもあり、自分自身のふがいなさに涙したり、友人と笑い合ったり、けんかをしたり…。そのような日々のすべてが栄養となり、自分という人間を形作っていくのだと思います。中学生は、人生の中でもなかなか難しい時代です。過ぎてしまえば何でもないかもしれないこの時期を迷いながら過ごしています。大人として、人生の先輩として見守りつつ、寄り添うことの大切さを感じます。一日一日を丁寧に大切に生きることが未来につながるはずだと信じ、子どもたちと共にありたいものです。保護者の皆様には引き続き、ご支援をお願いいたします。